

フュージョンエネルギーの早期実現

KF: 資金調達合計122億円

アメリカ・イギリスへ事業展開中

産業化はスタートアップが担う時代へ

世界最高水準の技術力とサプライチェーンの活用



EX-Fusion は2035年までに **レーザーフュージョン商用炉** の実現を目指す、大阪大学発のフルスタック・フュージョン企業です。

レーザーフュージョンの実現には **制御技術**、**製造技術**、**耐性技術**、**保全技術** の4つのイノベーションが必要

制御技術

高エネルギーレーザーをX-Y-Z-時間軸の4次元で狙ったターゲットに照射する技術

製造技術

新たな大型セラミックス結晶やより安価なD-T燃料の大量生産方法の確立

耐性技術

高エネルギーレーザーに耐えるミラーやレンズといった光学系部品の強化

保全技術

研究結果や新技術を守りつつ国内外の研究機関や他社とのコラボレーションを促進

レーザーフュージョンを目指すことで技術開発が進み **レーザー技術の応用を様々な産業へ展開**が可能になる

自動車部品
レーザー加工

半導体製造用
EUV光源

山火事防止用
人工誘雷

重粒子線
がん治療

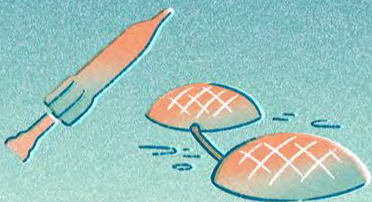
宇宙デブリの
捕捉・除去

レーザー
核融合炉発電

人類は 核融合で進化する

我々はヘリカル核融合炉で
持続的かつ安定したエネルギーを創造し
このさき百万年続く地球と人類の共生を可能にします。

Helical Fusion



宇宙進出



水素社会



エネルギー自給



世界平和



カーボンニュートラル